



潮風



佐々木文彦 先生

科ではどのよう
に考えて取り
組んでいるの
でしようか？

佐藤 われわれ保護者は
大まかな学習の内容は
知っているつもりですが、
どんな環境で、授業がど
んなふうに行われ、そこ
から子どもたちが何を学
んでいるのかなど、詳しく

栗本 (司会) あけまし
ておめでとうございます。
今回の新春座談会は、大
学の根本的な役割である
「学び」の場として、よ
う良い場所であるために
各学科がどんな信念をも
とに、どんな工夫を凝ら
して学科の魅力アップを
図っているのか、お話を
うかがいたいと思ってい
ます。
栗本 進級するための必
要条件を設けるなど、「こ
こまではしっかりやる」
という規定があるのは、
子どもの勉強の習得のレ
ベルアップにつながると思
うので、良いことだな
と感じています。そのよ
うなことも踏
まえて、各学



佐藤恒久 教育後援会会長

学生だけでなく、社会から見ても 魅力のある大学になるために

カリキュラム外の
活動で力を付ける
《日本語学科》
佐々木 まずお話しして
おきたいのは、「誰にとつ
て魅力的な大学になるの
か？」ということですが、
所属している学生、これ
から入ってくる高校生、こ
れから入ってくる保護者
など、社会から求め
られる人材を育てる大学
として、外から見て魅力
的であるかどうかがとても
重要だと考えています。
日本語学科は、主に日
本語学校の教師を育成す
る学科としてスタートし、
活発に行っています。

「教える」という立場の
職に就く学生に必要なの
は、人と関わる中で新し
いものを創り出す力です。
そのために授業以外
のさまざまな場面で社会
性を身につける取り組み
を行っています。浦安市
内に住む外国人の方に無
料で日本語を教える「明
海日本語教室」、地域の
公民館で子どもたちの宿
題を見てあげる「夏休み
の宿題をやっつけろ」な
どの自主的な活動のほか、
地域学校教育センターの
協力で高校生との交流も
活発に行っています。

日本語教育の世界に多く
の卒業生を輩出してきま
した。近年、中学校や高
校に日本語の苦手な外国
籍・帰国子女の生徒児童
が増える傾向にあり、日
本語が教えられる国語教
員の需要が高まってい
ます。本学科の特徴であ
る日本語教師として十分
な知識とスキルを身につ
け、国語の教職免許が取
得できるというカリキュ
ラムが、今まさに必要と
されています。

各学科の主任教授に聞く 「学生にとって、さらに魅力ある 学科にするための取り組みとは」

少子化が叫ばれて久しい昨今、学生の大学選びもシビアになっている。各大学は「こ
んな専門スキルが身につく」「就職に有利」「最先端の学習環境が整っている」など入
学することによるメリットを積極的に打ち出さなくては学生が集まりにくいのが現
状。それは、明海大学も例外に漏れない。学生にとっても、親にとっても魅力的な大学
であり続けるために、大学全体としてはもちろん、各学科でも様々な取り組みを行っ
ている。その取り組みについて、各学科の主任教授に詳しく話を聞いた。

教員との密なかかわり、
他学科との交流も
《英米語学科》
平尾 「社会から必要と
される人材」というお話し

「教える」ためには知識
を身につけるだけではだ
めで、相手にわかりやす
く伝えるにはどうしたら
いいんだろうと自ら考え
て工夫することが必要で
す。学生同士だけで内
輪の会話をしているのは
身につかない力です。身
につかない力を身につけ
る貴重な機会なのです。
学生たちにはさまざまな
な経験を積んで、社会で
必要とされる人材に育つ
てほしいと願っています。
栗本 なるほど。大学で
学んだことを実践する時
間を大切にしているわけ
ですね。

で思ったのは、大学は本
来、人格を育てる場所で
あるということです。資
格を取るだけなら専門機
関で勉強すれば良い。大
学に入る大きな一つの意
義として、先生を始め友
人たちと深い交流を図り
ながら、その後の人生に
つながるような人脈づく
りをしていくということ
があるように思います。
津留崎 私は学科の魅力
を高める方法の一つとし
て、学生と教員の距離を
近づけることが挙げられ
ると思います。なぜなら、
大学教員はそれぞれ専門
の分野で見地を広げ、一
つのことを深く掘り下げ
て研究に取り組んでいる
人間です。そのような専
2面へ続く



新年のご挨拶

教育後援会会長 佐藤恒久



明けましておめでとう
ございます。皆様清々し
い新年をお迎えのことと
お慶び申し上げます。
昨年は、4月の熊本地
震、8月の北海道豪雨、
9月の台風10号による東
北・北海道の災害等、各
地で甚大な被害が発生し、
学生のご実家も被災され
たと聞いております。被
災された皆様には心より
お見舞いを申し上げます。
また、昨年の「今年の漢
字」は「金」となりまし
たが、前都知事の「政治
と金」といったネガティ
ブな面もあるなか、リオ
オリンピックという前向
きなイメージが2020年
東京オリンピックに繋が
る明るい未来を予感させ
るものとなりました。
さて教育後援会では、
その主たる事業でありま
す「地区懇談会」を全国
11カ所で開催。個別面談
を通じ、学生の授業出席
状況や単位取得の見込み、
今後の勉学の進め方、留
学、資格取得についての
相談、学生支援課からの
就職状況の説明等、中身
の濃いものとなっています。
さらに、先食での先
生方との懇親会は、より
親近感を深めるもので、
これほど距離が近いのは
かなり珍しいと感じてい
るところです。これは明
海大学の強みと言えます、
教職員と共に学生の修学を
応援しており、一度ご参
加いただくと、次年もご
参加する方が多くいらっ
しゃいます。学長を始め
とする教職員の皆様には
心より感謝申し上げます。
共に、まだご参加のない
保護者には、本年はぜひ
ご参加いただきますよう
お願い申し上げます。
大学では教育の充実の
ため様々な取り組みを進
めており、これをお伝え
することも本会の役割の
一つですが、「潮風46号」
で既報の能動的学びを支
援する「ラーニングコモ
ンズ」や、外国語学部
の同時通訳研究室等設備
を整えています。また各学
部の取り組みは、本紙「新
春座談会」に譲りますが、
例として宅建合格者の飛
躍的増加、ホスピタリ
ティ・ツーリズム、中国
語学科の就職率100%
など、着実に成果を上げ
ていることをご報告申し
上げます。
これからも学生の成長
の一助となるべく大学、
保護者の皆様と共に努力
してまいりますのでご協
力をお願い申し上げます。
本年が学生・ご家族・教
職員の皆様にとって、幸
多き年となりますようお
祈り申し上げます。



平尾修 教育後援会副会長

「話せる」＋「教養」がある学生を育てる

〈中国語学科〉

戸澤 先日、私の娘が中国へ短期留学に行ったのですが、その際に現地に長期留学している先輩に

「話せる」だけでなく「何を話すか」ということ。つまり、「教養」です。大学が専門学校とは違うのはその点で、総合的な学力を身につけるためのリベラルアーツに力を入れて、どんな分野でも通用する人間を育成したいと考えています。それを



内苑孝美 先生

内苑 そうですね。ホスピタリティ・ツーリズム学科は卒業生が示す、企業が求める人材づくり

〈ホスピタリティ・ツーリズム学科〉

佐藤 私の息子は不動産学科でお世話になっていま

〈出席者〉 ※順不同

佐々木文彦 日本語学科主任

津留崎 毅 英米語学科主任

遊佐 昇 中国語学科主任

原 孝 経済学科主任

内苑 孝美 不動産学科主任

周藤 利一 ホスピタリティ・ツーリズム学科主任

佐藤 恒久 教育後援会副会長

平尾 修 教育後援会副会長

栗本 真弓 (司会) 教育後援会副会長

戸澤 五月 教育後援会副会長

2016 年度卒業予定者の主な内定先企業 (2016 年 11 月 8 日時点)

サービス
J T B 首都圏
エイチ・アイ・エス
クラブツーリズム
ジェイアール東海ツアーズ
近畿日本ツーリスト
東武トップツアーズ
名鉄観光サービス
Hotel Okura Amsterdam B.V.
ホテルオークラアムステルダム
アパホテル
シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル
パレスホテル
ファーストキャビン
リゾートトラスト
東京ベイ舞浜ホテル
ケア 21

日本郵便 (日本郵政グループ)
ボラス
オザム
カトーレジャークループ
ラウンドワン
T B C グループ
ミス・パリ
セノン
総合警備保障
A N A スカイビルサービス
J A L スカイ
テンプスタッフ
ヒューマントラスト
ブライダルプロデューズ
ベネフィット・ワン
第一ビルメンテナンス
NOVA

イーオン
明光ネットワークジャパン
Brillia
テイクアンドグヴィ・ニーズ
ライフランド
建設・不動産
ミライト・テクノロジーズ
タマホーム
新昭和
F J ネット
アーネストワン
オープンハウス
スターツコーポレーション
ハウスコム
住友不動産販売
東栄住宅
国際興業
東京建物不動産販売
野村不動産アーバンネット

ハウスメイトグループ
共立メンテナンス
東京楽天地
金融
みずほフィナンシャルグループ
千葉興業銀行
大光銀行
タマホーム
朝日信用金庫
東京ベイ信用金庫
東洋証券
第一生命保険
輸送
A N A エアポートサービス
商船三井客船
サカイ引越センター
国際興業
東日本旅客鉄道 (J R 東日本)
南総通運



戸澤五月 教育後援会副会長

の一般の方が知る機会はないですね。今後このような各学科や大学全体の強みや入学することでのメリットをどのようにうまく発信していくかが課題と考えられます。



周藤利一 先生

会では活躍しているからこそできるようなったことです。

また、来年度からは新たに「グローバルマネージメントメジャー (通称 G M M)」というコースを設立して、学科のさらなるステップアップを目指す。当初、雲をつかむような思いで T O E I C の点数を進級要件に設定し、学生も教員も大変な思いをしてやってきました。

われわれの学科の一番のお客様は誰なのかと考えると、それは企業である。企業が認めない学生を育てても将来が来ないと考え、就職率 1 0 0 % の目標を掲げて走り続けてきたわけです。9 0 % 台の進学を推移し、ここ 2 年ではようやく 1 0 0 % を達成するまでに至りました。この背景には卒業生の活躍という事実が欠かれません。企業で評価される人材を輩出したいと学科をあげてやってきて、卒業生がそれに

生のかかわりがあるので中国語学科で同窓会を開く出席率も高いんですよ。成田空港で働いていて、1 年生の年度途中で中国語検定 3 級にチャレンジする学生も多く、合格者も出ています。

また、中国語学科は卒業生とのつながりが強いことも特徴です。卒業生が転職について相談に来ることも多いです。先日は勤めていた会社を辞めて、中国の五つ星ホテルに自らアプローチをして合格した人もいました。卒業してから自分が学生時代をやったことに自信を持って前に進む人も多く、それは学科としての誇りです。

卒業生は学生の就職の相談に乗ってくれることもあり、学年を超えて学

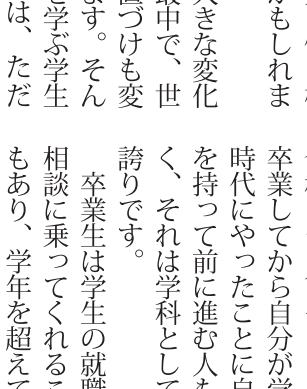


遊佐昇 先生

お世話になり、つながりができたと言っていました。そのように、学年に関係なく交わるということに感じます。

遊佐 そうですね。中国語学科は留学をする学生が多いですが、現地から、現地で学生同士が助け合っている話もよく聞きます。また、私

べく多くの国の人と交わるように」と学生に話しています。各国から集まった優秀な学生たちはいざというときに活躍するでしょう。そのような人たちが得られるかもしれない。今、中国は大きな変化を遂げている最中で、世界における位置づけも変わりつつあります。そんな中、中国語を学ぶ学生が試されるのは、ただ



栗本真弓 教育後援会副会長

内苑 そうですね。ホスピタリティ・ツーリズム学科は 2 0 0 5 年に発足して 12 年目を迎えるわけですが、10 年ひと昔とも言いますように、一度見直しをしなければいけません。当初、雲をつかむような思いで T O E I C の点数を進級要件に設定し、学生も教員も大変な思いをしてやってきました。

会では活躍しているからこそできるようなったことです。

また、来年度からは新たに「グローバルマネージメントメジャー (通称 G M M)」というコースを設立して、学科のさらなるステップアップを目指す。当初、雲をつかむような思いで T O E I C の点数を進級要件に設定し、学生も教員も大変な思いをしてやってきました。



周藤利一 先生

力してきたわけですが、学科が創立 20 年となりその努力も集大成と言える状況になってきました。

現在、特に不動産の分野で最もメジャーな資格である「宅建」を取っている学生が、これまで多くの教員が努

スカイマーク
スターフライヤー
全日本空輸
日本航空
A N A 成田エアポートサービス
ワールドエンタプライズ
メーカー
コージー
トーヨーカネット
流通
サンベルクス
ジェイアール東海パッセンジャーズ
スーパーアルプス
ドミノ・ピザジャパン
まいばすけっと
マルエツ
ヤオコー
三和ペンダー
生活協同組合コープみらい

東急ストア
ケイト・スペードジャパン
コナカ
ザラ・ジャパン
はるやま商事
やまと
ユナイテッドアローズ
青山商事
WDI JAPAN
エスエルディー
ジェイグループホールディングス
ジョリーバスタ
すかいらーく
ダイヤモンドダイニング
ティエフケー
ハブ
レインズインターナショナル
ロイヤルホールディングス
丸ノ内ホテル

日本レストランエンタプライズ
あさひ (サイクルベースあさひ)
トヨタ東京カローラ
ネクスステージ
ビッグモーター (ビッグモーターグループ)
千葉スバル自動車
千葉トヨペット
千葉日産自動車
LIXIL ビバ
アドバンス
ジョイフル本田
ニトリ
ノジマ
ビックカメラ
ヨドバシカメラ
ラオックス
島忠
綿半ホームエイド
A s o m e エステール

ケイ・ウノ
ツルハ (ツルハホールディングス)
メガネスーパー
三城 (メガネの三城・パリミキ)
全日空商事 デューティフリー
情報通信
D T S
ジャパンシステム
フォーカスシステムズ
ブロードバンドタワー
公務員
防衛省 海上自衛隊
警視庁
市川市役所
静岡県警察本部
※各業種の企業名は順不同
※その他多数の企業から内定あり
☆学部別就職状況は、地区教育懇談会でご確認ください

留学生や卒業生との交流も視野を広げる一因に



これは、3 年時まではゼミが所属は任意でしたが、4 年時にゼミと同様の「卒業研究」の単位を必修化しました。それによって、すべての学年で担当の教員と密接にかかわる機会ができました。また、英語だけを学んでいてはいけないということ、複言語・複文化教育センターとの関係性を密にしつつ、母語＋2 つの外国語を学ばせようという考えから取り組んでいて、今年度

で 3 年目となる「グローバルスタディーズ専攻」も目玉の一つです。これまで外国語学部では学べなかった経済学、経営学、統計学などが幅広く学べる専攻で、英語だけでなく社会的な知識が習得できる機会を学生に与えたいという考えから取り入れられました。

その中で、フィリッドワークという科目群があります。学生が企業などを訪問して学んでくるといっても、昨年は多くの学生が参加しました。11 月の学園祭でその発表会が行われたのですが、予定時間をオーバーするくらい中身の濃い内容で、うれし限りでした。

このグローバルスタディーズ専攻は、英米語学科以外に日本語学科、中国語学科の学生も一緒に授業を受けますので、他学科の学生から受ける刺激も大きいと思います。フィリッドワークの一つとして、海外の企業への訪問なども積極的に

行っています。平尾さんがおっしゃっていた将来のための人脈づくりというところにもつながっているはずです。

「話せる」だけでなく「何を話すか」ということ。つまり、「教養」です。大学が専門学校とは違うのはその点で、総合的な学力を身につけるためのリベラルアーツに力を入れて、どんな分野でも通用する人間を育成したいと考えています。それを

実現するためのカリキュラムづくりやテキスト作成などをわれわれ教員は丸ごと進めています。

栗本 先日、とある外国語専門の大学にうかがった際、中国語の学科の学生募集が難しい状況だという話を聞きました。そのような中でも明海大学の中国語学科は独自のカラーを出して、学生一人一人と密にかかわっているところ、それが特長なのではないかと感じました。

少人数ゼミ制度で目的意識を持って学ぶ

〈経済学科〉

原 経済学科では以前

生のかかわりがあるので中国語学科で同窓会を開く出席率も高いんですよ。成田空港で働いていて、1 年生の年度途中で中国語検定 3 級にチャレンジする学生も多く、合格者も出ています。

また、中国語学科は卒業生とのつながりが強いことも特徴です。卒業生が転職について相談に来ることも多いです。先日は勤めていた会社を辞めて、中国の五つ星ホテルに自らアプローチをして合格した人もいました。卒業してから自分が学生時代をやったことに自信を持って前に進む人も多く、それは学科としての誇りです。

卒業生は学生の就職の相談に乗ってくれることもあり、学年を超えて学

会では活躍しているからこそできるようなったことです。

また、来年度からは新たに「グローバルマネージメントメジャー (通称 G M M)」というコースを設立して、学科のさらなるステップアップを目指す。当初、雲をつかむような思いで T O E I C の点数を進級要件に設定し、学生も教員も大変な思いをしてやってきました。

われわれの学科の一番のお客様は誰なのかと考えると、それは企業である。企業が認めない学生を育てても将来が来ないと考え、就職率 1 0 0 % の目標を掲げて走り続けてきたわけです。9 0 % 台の進学を推移し、ここ 2 年ではようやく 1 0 0 % を達成するまでに至りました。この背景には卒業生の活躍という事実が欠かれません。企業で評価される人材を輩出したいと学科をあげてやってきて、卒業生がそれに

生のかかわりがあるので中国語学科で同窓会を開く出席率も高いんですよ。成田空港で働いていて、1 年生の年度途中で中国語検定 3 級にチャレンジする学生も多く、合格者も出ています。

また、中国語学科は卒業生とのつながりが強いことも特徴です。卒業生が転職について相談に来ることも多いです。先日は勤めていた会社を辞めて、中国の五つ星ホテルに自らアプローチをして合格した人もいました。卒業してから自分が学生時代をやったことに自信を持って前に進む人も多く、それは学科としての誇りです。

卒業生は学生の就職の相談に乗ってくれることもあり、学年を超えて学

課外活動
Interview

「静」と「動」

正反対の2人だからこそ生まれた、
最高のコンビネーションヨット部 林 優季さん（経済学科4年）
木村沙耶佳さん（経済学科4年）

創部28年を迎えた明海大学ヨット部は、現在、全国屈指の強豪校として名をはせている。なかでも4年生の林 優季さんと木村沙耶佳さんは、2年生の時から3度も日本代表に選ばれて世界と戦った注目のペア。その2人にヨット競技の魅力や今後の目標などについて話を聞いた。

自然が相手だからこそ
ヨットはおもしろい

2人とも、ヨット競技を始めたのは高校生の時。林さんは先にヨット部に入学していた従兄に誘われたのがきっかけ。木村さんは中学では陸上部だったが「高校では何か新しいことに挑戦したい」と思い、ヨットの世界へ入った。明海大学にはスポーツ推薦で入学。週に2、3回、千葉市にある稲毛ヨットハーバーで朝から夕刻まで海に出て、それ以外の週2日は大学内の施設で筋肉トレーニングに励んでいる。

性格は正反対
だけど相性はバツグン

ヨット競技は基本的に1つの艇に2人が乗る。舵を切って操縦をする『スキッパー』と、艇の進行方向を決めたり、艇のバランスを取ったりする『クルー』の役割をそれぞれが担い、速さを競う。林さんと木村さんは1年生の夏からペアを組み、林さんはスキッパー、木村さんはクルーとして常に2人でヨットに乗り、数

多くの試合を戦ってきた。2月にはジュニアの日本代表としてドイツで行われた世界大会へ出場。また、8月に行われた2016関東470選手権兼2016関東女子470選手権では1位、9月の全日本学生女子ヨット選手権大会では第3位に輝いた。強さのわけを尋ねると、2人とも口をそろえて「コンビネーション」と話す。聞くと、2人はまるで性格が正反対だという。林さんは物静かで、あまり感情を表に出さないタイプ。木村さんは思ったことは何でも口に出す勝気なタイプ。

「だからこそ、合うんです」。例えば競技中、違反行為を行う艇がいたら、大きな声でそれを指摘して駆け引きをすることも選手の大きな役割の一つなのだが、そこで物怖じしない木村さんが相手に対して強く抗議している間、林さんは冷静に操縦に集中しているの、艇をいつも安定して走らせるこ

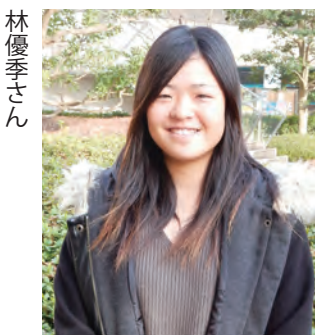


とができる。2人ともがヒートアップしてしまつたら、操縦がおろそかになって、スピードが落ちてしまうのだ。

熱くなりやすい木村さんは、林さんに対して時々言い過ぎてしまうことがあるが、そんな時も「ごめんね」の一言で受け入れてくれる林さんがいて、救われているのだという。この2人だからこそこの絶妙なコンビネーションで勝ち取った勝利は数多い。

ヨットの世界で
それぞれの道を歩む

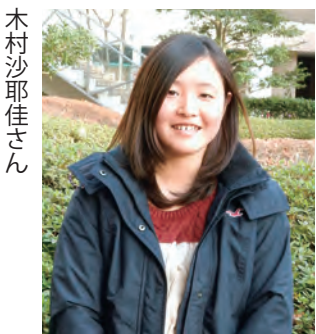
高校3年生の国体の時、同じ大学に進むことを知って初めて会話を交わしてから、長い時間を共に過ごしてきた2人。同じ学科ということもあり、部活だけでなく授業も一緒、オフの日が同じなのでプライベートも一緒に周囲



林 優季さん

高校時代から変わらず、ヨット漬けの日々を送っている。2人ともがヒートアップしてしまつたら、操縦がおろそかになって、スピードが落ちてしまうのだ。

熱くなりやすい木村さんは、林さんに対して時々言い過ぎてしまうことがあるが、そんな時も「ごめんね」の一言で受け入れてくれる林さんがいて、救われているのだという。この2人だからこそこの絶妙なコンビネーションで勝ち取った勝利は数多い。



木村沙耶佳さん

学生のミカタ
Part2自立した「大人」として
計画的な単位修得を

学事課（教務担当） 藤田恵里さん

浦安キャンパスの管理・研究棟2階にある「学事課（教務担当）」は大学の要ともいえる単位修得に関する業務を行う部署。そこで日々学生の相談に乗る藤田さんに話を聞いた。

「もしかしたら、学内のどこよりも、私たちの部署は厳しいかもしれせん」と藤田さん。厳しい



「もしかしたら、学内のどこよりも、私たちの部署は厳しいかもしれせん」と藤田さん。厳しい

窓口で学生からの相談に乗ることも仕事の一つ。基本的な授業の履修の仕方を教えたり、卒業単位が足りているかを学生と一緒に確認したり。一対一で学生と対話をするのは日常茶飯事のこと。そんな藤田さんが最近懸念しているのは、学生が自分で考えたり調べたりせずに足を運ぶケースが多いこと。「大学は自己責任で授業を履修して単位を出たときに、自分で問題解決ができないようでは本人が困ります。です

しつかり読んでね」と教えるとか、電卓をたいて自分で単位を計算してもらおうとか、自主的に考えることができるように接することを心掛けています」。

最近では保護者が直接電話で相談するケースも増えているが、子どもと話をせずには心配を募らせることもしばしば。「まずは一度親子でコミュニケーションを取ってほしい」と藤田さん。実は、それで解決することも多いからだ。相談は個人情報保護の観点から電話では限定的にしか返答できないが、窓口に来れば詳しい相談が可能だという。単位に関する心配事は、まずは子どもと話し、早めに解決を図ろう。

2016 年度
サマーキャンプ明海大をより良くするには？
学生と教職員が意見を交換テーマは「挑戦と成長」
学生、教職員の垣根なく
話し合い

いるもの。今年は教職員54名、留学生を含む学生114名など総勢172名が集まった。

会場到着後、昼食を済ませると早速開会式がスタート。その後、教職員数名と学生で構成される少人数の12班に分かれ、以下の4つの議題について約3時間半、分科会が行われた。

- ①明海大学の新しい魅力を発見する
- ②教員と学生の交流を深めるには
- ③課外活動の活性化に向けて

④学部間の交流を深めるには

最初は遠慮がちだった学生たちも段々と自分の意見を話せるようになり、熱い議論が交わされた。議題②の班では、教員と学生の交流のメリットや現在在はどんな交流の場があるかなどを話した後、今後「スポーツ大会を開催したらどうか」「留学生も積極的に参加できるランチパーティーを行ってほしい」など、具体的なアイデアが学生から出ていた。

2日目は前日に各班で話し合った意見を取りまとめ、議題ごとに代表者が発表をする報告会。学友会会長の河本沙綾さん（不動産学科3年）は、「今



年はパワーポイントを使い、写真などわかりやすい資料を用意して発表するなど、発表の方法を模索して、工夫していた点が印象的でした。ただ、『声の大きさ、話す速さなどにも気を配ったほうがいい』『発表内容に具体性』と副学長からアドバイスをいただき、次回に向けての改善点も見えました」と話した。

関東地区就職懇談会

7月23日（土）、浦安キャンパスで関東地区就職懇談会が開催された。佐藤恒久教育後援会会長は「自分自身も子どもの就職に悩んでいる保護者。皆さんも今日の会で得た情報を基にお子さんと話すきっかけにしたい」と挨拶。安井利一学長は「明海大学では就職率が90%を超えています。就職戦線は不確か。大学も細かくサポートしていくので、保護者の皆さんにもご協力をお願いしたい」と話した。



第1部 明海大学の取り組みは？

キャリアサポートセンター長の内苑孝美教授が「明海大学の就職に対する取り組みについて」説明。

●一年生から始める就職対策

明海大学ではキャリア教育を1年生の後期から必修とし、1年生にも自分の将来について考える

護者からも積極的な利用を勧めてほしい。

●インターシップの勧め

インターシップとは学生が企業で一定期間就業体験すること。実際に働くことで、会社の雰囲気を感じることができ、採用活動ではないという前提だが、参加した学生にだけ説明会の案内が送られてきたり、人物評価が行われていたりする。積極的な参加を勧める。

●就職活動は一人でやるものではない

大学の教職員や卒業生も明海大学生の就職を応援しているが、厳しい現実もある。長丁場なので、保護者のサポートは不可欠。「大学は就職率100%を実現するため全力で取り組んでいる」と締めくくった。

第2部 現在の就職環境と新卒採用の変化

講師／株式会社リクルートキャリア 大黒光一氏

●親世代と違う就職活動

親世代と決定的に違うのは2点。一つは、まず企業は学生を採用するよりも、落とそうとすること。大学生の数は2倍になっっている上に経済状況も違う。何十社も落ちることがある。もう一つは、ネット社会であること。

●大切なのは第一印象

学生の身なりや態度、言葉遣いを客観的に見てあげてほしいと大黒氏。人事担当者は「身だしなみ」「姿勢」「視線」「歩き方」「声の大きさ」「返事」「表情」「元気のよさ」の8つのポイントを総合的に見て採用を決めるという。見た目は重要。

●保護者にできることは

学生をよく聞いてあげること、最後まであきらめずに一緒に考え、最後の意思決定は本人にさせることが重要。また、親がしつかり注意することと大切。「社会に出たら必ず失敗します。怒られ慣れている人は失敗にめげません」。

●卒業するまで見守って

最後に「学生がしっかり大学を卒業できるように、単位が足りなくて卒業できない」ことにならないためにも保護者が最後まで見守ってほしい」と話した。親からのさりげない一言で自分の長所に気づき、自信がついたと言ひ、自信がつくと就職活動もうまくいくそう



講師の大黒氏

第3部

パネルディスカッション

「4年生が語る就職活動体験」

就職活動を体験した4年生6名によるパネルディスカッションが行われた。コーディネーターの株式会社リクルートのキャリア・小林直登氏は、ホスピタリティ・ツーリズム学科の2009年度卒業生だ。

―大学生活の過ごし方は？

大藤 自分の長所が分からなかったの「武器」が必要だと思つて、資格取得の勉強をしました。

志村 インターンシップに3社参加。一つは沖縄で約一カ月半行きました。寺脇 私もインターンシップに参加。参加者限定の説明会もあり、やっておいで良かったです。企業側はインターンシップ中に学生をランク付けしていたとも聞きました。

豊田 3年生の時に上海に留学。インターンシップには参加していません。3年生の2月に帰国。就活に費やす時間はなく、帰国後、友人に状況を聞いて頑張りました。

―やっておけば良かったと後悔していることは？

小出 SPI対策。始めたのが2月。3月に入る

【参加者】

- 香取陽子さん（日本語学科）
- 小出彩乃さん（英語学科）
- 豊田和也さん（中国語学科）
- 大藤悠雅さん（経済学科）
- 寺脇洋樹さん（不動産学科）
- 志村芽依さん（ホスピタリティ・ツーリズム学科）



と就活が忙しく、早く取り組んでおくべきでした。志村 パソコンです。今の就活はインターネットやパソコンを使うので、タイピングも早いと効率的です。

寺脇 部活でもアルバイトでも、工夫して成し遂げたことがあると、面接で話のネタになります。

―親御さんとの関わり方は？

豊田 買い物や食事の時間などに、自分の短所や長所を親に聞きました。

香取 何も話さないことを父は少し怒っていたようです。でも内定が決まると、頑張れと言ってくれました。

志村 母から「途中経過は話さないで」と言われました。心配性なのであれこれ言っていました。

就職懇談会の記事は紙面の都合により割愛、完全版はHPをご覧ください

これ言つて邪魔をしたくなかったそうです。内定した会社にはとても興味を持ってくれました。寺脇 干渉せずに程よい距離感を保つていてくれた。私の意見を尊重してくれたと思います。

大藤 「証券は忙しいからやめておけば？」とネガティブなことを言われて少し腹が立ちました。

―保護者の皆さんに一言

豊田 交通費の援助を。いろいろ説明会に参加できます。

大藤 経験を話すだけでも視野や考え方が変わると思ひます。ポジティブな言葉で応援を。

寺脇 想像以上に精神的に追い込まれました。家庭を憩いの場にしないとやっていけない。でも程よい距離感で。

志村 両親が、私の行きたい会社に興味を持っていろいろ調べてくれたのが、アドバイスをもらうよりもうれしかったです。

香取 「面接はいつなの？」などしつこく聞かないで、そつとしておいでくれた方が、私はうれしかったです。

小出 志望の企業に行くことができたのは、インターンシップへの参加が大きい。参加を強く勧めます。また、面接官に「仕事との関わりについてどうして身近な親に聞かないのか」と問われました。仕事に対する姿勢など話してあげてください。

被災地支援活動「To+Uプロジェクト」活動報告会

11月6日、浦安キャンパスにて、ボランティア活動に参加した学生による被災地支援活動の報告会が開催され、OBをはじめ、多くの聴衆が集まった。

新たな段階に入った被災地

明海大学生による被災地支援活動の歴史は長く、新潟県での地震でも活動しており、東日本大震災以降は、毎年岩手県釜石市で行っている。今年は学生有志13名が参加。震災直後と比べると街の整備も進み、学生たちの活動も変化している。参加学生の感想も以前は「大変な釜石の現状を多くの人に伝えたい」といった内容が中心であったが、今年度は、ラグビーワールドカップを控えた釜石市の未来について話す学生もおり、活動が新たな段階に入ったと感じる発表があった。

震災を自分事と感じて

3泊4日の行程で行った活動は、地元の人から震災体験を聞くこと、「釜石よいさ」祭りの運営補助、「ハマボウフウ」を守る活動の3つ。

ボランティアに参加した前川未来さん（英米語学科1年）は釜石市の出身。震災時中学生だったという前川さんは、当時の震災体験を語り、今回はボランティアをする側になったことから、「釜



石に来るボランティアの数は減っています。また若い人の数も減っています。5年経ったからこそボランティアが必要で、私もボランティアを続けていきたいし、このことを伝えていきたい」と話した。河本彩綾さん（不動産学科3年）は新潟県出身で、「中越地震から10年経っても復興しきれていないと感じます。新潟出身の私が釜石市とつながることができたのは何かの縁。これからも被災地のことを発信していきたい」と話した。学生ボランティアの現地コーディネーターである「三陸ひとつながり自然学校」の伊藤聡さんは「中越地震も阪神淡路も、5年前までは他人事でした。被災地には突然なる。だから震災を自分事として感じる人が一人でも増えてくれたら嬉しい。何が復興なのかは難しいが、私は誇りを取り戻すことだと考えている。若い人が来て、祭りやハマボウフウの整備を手伝ってくれるのは、誇りを取り戻すお手伝いをしてくれていることなんです」と話してくれた。



模擬店

留学生による各国の料理などの模擬店も並び、多くのお客さんにぎわう。

「私も学生とき、模擬店やったので懐かしいです」
「ベトナムの春巻きおいしい」
(PONYのチーズフランクフルトを食べて)
「これ、明海祭で9年連続で売り上げナンバーワンなんですって！ 確かに、おいしい〜！」

まずは小腹を満たしとく？

ベトナムの春巻き



キャンパスめぐり

29th 明海祭
11/4~11/6

29th 明海祭
Chance!

めぐり人
〈写真左から〉
村田由実(役員)
栗本真弓(副会長)
鈴木千代子(監査)
嵯峨邦江(役員)
渡邊 香(役員)



明海祭最終日、教育後援会役員5名が参加し、キャンパスめぐりにやって来ました。今年のテーマは「Chance!」。天気にも恵まれ運気上昇。学生たちの課外活動の成果が見られる絶好の機会となりますように！



ジャズオーケストラ部

「ジャズ好きなので、楽しいです」
「学生だけでなく、地域の人たちが聞きに来てくれているのがいいですね」



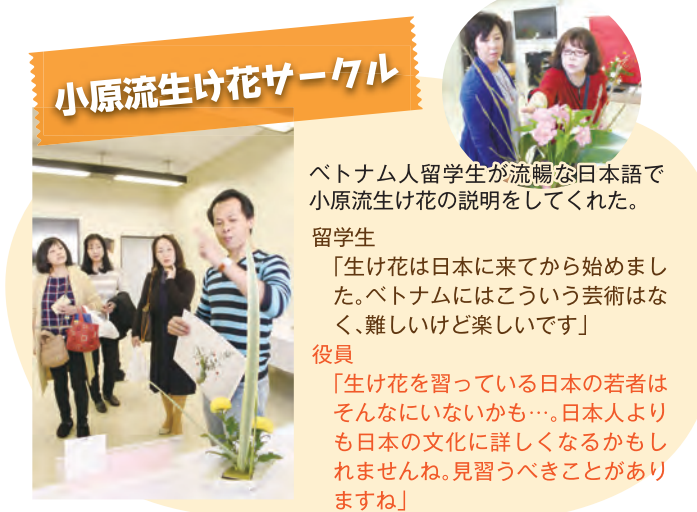
漫画研究会

「みんな上手！」
「来てくれた子どもたちが喜びそうね」



茶道部

「この場所だけ雰囲気が違うわね」
「お着物がステキ！」

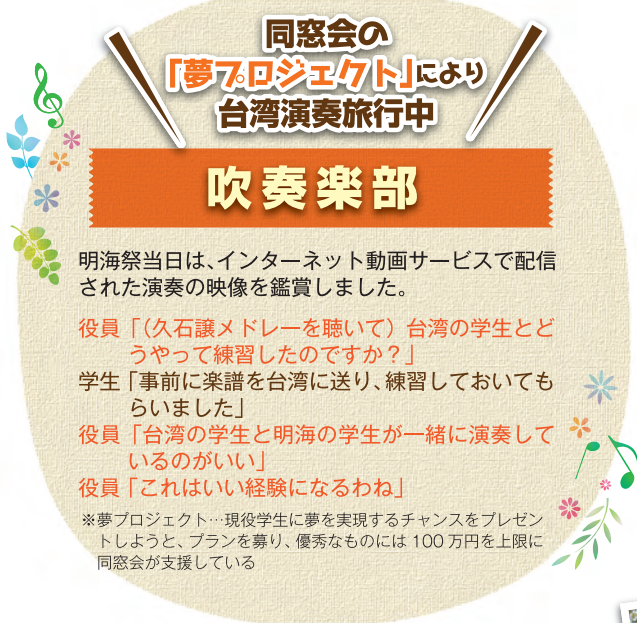


小原流生け花サークル

ベトナム人留学生が流暢な日本語で小原流生け花の説明をしてくれた。

留学生
「生け花は日本に来てから始めました。ベトナムにはこういう芸術はなく、難しいけど楽しいです」

役員
「生け花を習っている日本の若者はそんなにいないかも…。日本人よりも日本の文化に詳しくなるかもしれませんね。見習うべきことがありますね」



同窓会の「夢プロジェクト」により台湾演奏旅行中

吹奏楽部

明海祭当日は、インターネット動画サービスで配信された演奏の映像を鑑賞しました。

役員「(久石譲メドレーを聴いて)台湾の学生とどうやって練習したのですか？」
学生「事前に楽譜を台湾に送り、練習しておいてもらいました」
役員「台湾の学生と明海の学生と一緒に演奏しているのがいい」
役員「これはいい経験になるわね」

※夢プロジェクト…現役学生に夢を実現するチャンスをプレゼントしようと、プランを募り、優秀なものには100万円を上限に同窓会が支援している



フリマ

「小さい子の洋服が多いね。明海祭は近隣の人たちが多く遊びに来るから、喜ばれそう」



Memories (写真展示)

「電車の写真、きれいね〜」
「旅の写真をしていると、そこに行ってみたくなるわね」

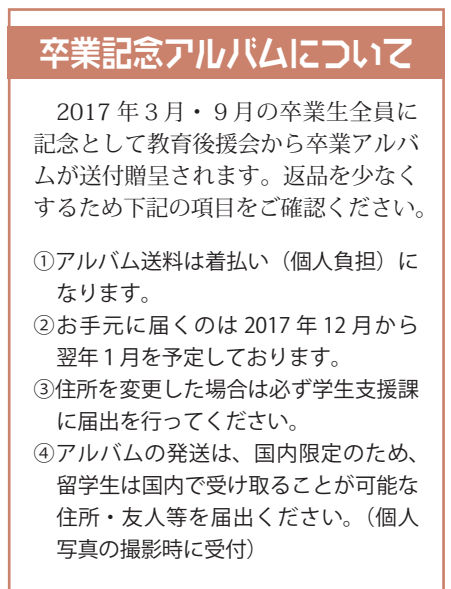


閉会式

来年もまた、ぜひ遊びに来てください

同窓会から、参加団体に各賞が贈られた。
最優秀賞／写真サークル Memories、優秀賞／いけばなサークル、同窓会賞／茶道部

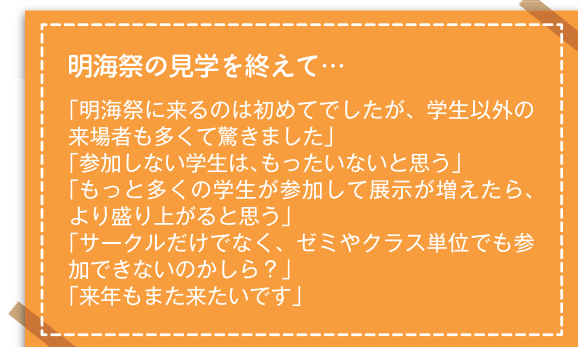
最後は、会場にいる人たちと実行委員とで、じゃんけん大会を開催。勝ち進んだ3人に賞品プレゼント。



卒業記念アルバムについて

2017年3月・9月の卒業生全員に記念として教育後援会から卒業アルバムが送付贈呈されます。返品を少なくするため下記の項目をご確認ください。

- ①アルバム送料は着払い(個人負担)になります。
- ②お手元に届くのは2017年12月から翌年1月を予定しております。
- ③住所を変更した場合は必ず学生支援課に届出を行ってください。
- ④アルバムの発送は、国内限定のため、留学生は国内で受け取ることが可能な住所・友人等を届出ください。(個人写真の撮影時に受付)



明海祭の見学を終えて…

「明海祭に来るのは初めてでしたが、学生以外の来場者も多くて驚きました」
「参加しない学生は、もったいないと思う」
「もっと多くの学生が参加して展示が増えたら、より盛り上がると思う」
「サークルだけでなく、ゼミやクラス単位でも参加できないのかしら？」
「来年もまた来たいです」

編集後記

この度、第47号「潮風」を発行することができました。ご協力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

教育後援会の大きな事業であります。地区教育懇談会に出向いたときに保護者の皆様とお話しさせていただいたなかで、皆様が求める大学の情報や、学生たちの大学での様子などを記事にしようと編集会議を重ねました。ボツになってしまった記事、ぜひこちらから発信したい記事などいろいろありましたが、知りたいこと、伝えたいことが双方合致していることを心から願っています。

最後に、これからも明海大学浦安キャンパス教育後援会は、保護者・学生そして大学とのパイプを繋いでいき発展していくよう活動してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

編集委員長 栗本真弓

平成29年1月31日発行(年2回刊)
〈教育後援会だより〉

し お か ぜ

発行／明海大学浦安キャンパス教育後援会
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目
電話 047-355-5112 FAX047-355-2871
<http://www.meikai-koenkai.com/>